

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話 (243) 0141

21 年 11 月 29 日

納税者の権利を守った調査を求めて新潟税務署と交渉

現在、新潟民商管轄では5件の税務調査が行われています。その中で調査日程を調整中のAさんに対し税務署員が「すぐに日程を決めないなら勝手に元請を調べさせてもらう」などと発言したことが発覚。これは看過できないと11月15日、野上会長やAさんを含めた4名で新潟税務署に対して納税者の権利を守った税務調査を求めて請願・交渉を行いました。



冒頭に野上会長が民商名での請願書を提出し、続けてAさんも請願書を提出。当初、総務課長は「一般論しかお答えできない」との回答に終始しましたが、Aさんの「こちらの不安な気持ちが本当に分かっているのか」という一喝で場の空気は一変しました。

その後も「反面調査は客観的にみてやむを得ない場合に限られているが、こんな脅迫的な反面調査が許されるのか」との問いに、総務課長も「このような発言が事実であれば信じられない発言だ」と思っていると回答。請願書の回答については後日、Aさん本人に伝えることが確認されました。

Aさんは「こちらの気持ちをぶつけることが出来て良かった。調査も民商と一緒に乗り越えたい」と話しています。

税務調査の際の留意点

突然、税務署から調査の連絡がきたら「事前通知の11項目」を署員が通知したか確認しましょう。その場では調査に応じず、近所の役員か民商事務所まで連絡するようにしましょう。

税務調査は任意調査であり、あくまでも納税者は「調査に協力している」立場です。日程の押し付けや取引先・銀行などへの不必要な反面調査はきっぱりと断わるようにしましょう。

全商連が発行している自主計算パンフレットを班支部の集まりで議論して、みんなで納税者の権利を身につけましょう。

日程

- ・第5回二役会議 11月30日(火)
- ・第5回常任理事会 12月3日(金)
- ・全国業者婦人決起集会 12月5日(日)

民商・全商連の運動が実る!

事業復活支援金(仮称)創設

民商・全商連ではこの間、新型コロナウイルス感染症で苦しんでいる中小業者に対して業種を問わない支援金を求めて運動してきました。この度、事業復活支援金(仮称)を実施することが閣議決定されました。これはみんなで声を上げて運動をすすめてきた成果です。現在、判明している内容は以下の通りとなります。

対象者 新型コロナウイルスの影響を受け、2019年

または2020年の同月比30%~50%以上

減少した事業者

給付額 ◆個人：最大50万円

◆年間売上が1億円未満の法人：最大100万円

◆年間売上が5億円以上の法人：最大250万円

※減少率が30%~50%未満だった場合は…

◆個人：最大30万円

◆法人：最大150万円(規模に応じて変動)

対象月 2021年11月~2022年3月

※一時支援金、月次支援金と同様に申請書類に認定機関での事前確認が必要です。申請開始日は未定です。

新潟市に提出する 要望書にみんなで記入しよう

新潟民商・新商連は中小業者の営業とくらしを守る施策を求めて、他団体と共同で11月26日に新潟県、11月30日・12月1日に新潟市と交渉を行います。

この交渉に向けて新潟民商では、行政に生の業者の声を届けようと飲食店を中心に要望書を集めています。

新型コロナウイルス感染症や資材の高騰など中小業者は大変な苦境に立たされています。現在こそ行政に役割を果たさせるために、要望書の果たす役割は重要です。協力をお願いします。

共済についての質問が相次ぎ大盛況 ―西内野支部・共済会学習会―

西内野支部では11月19日、新入会員のお店「将美や」を会場に支部の共済会学習会を開催しました。

初めに玉木支部長より開会の挨拶が行なわれ、続けて支部共済系の北畠さん、山田副会長を講師に学習会が行われました。

新入会員の参加者からは「何日目の入院から給付が受けられるのか？長寿祝い金は何歳で貰えるのか？」などの質問が相次いで出されるなど大盛況でした。

学習会の後は懇親会を開催。将美やさんの食事を食べながら会員同士、商売の近況などを交えながら久しぶりの懇親を深めました。



共済未加入者も積極的に呼び掛ける ―小針支部・共済会学習会―

小針支部では11月19日に、西新潟市民会館にて支部の共済会学習会を開催し18名が参加しました。

昨年の共済会学習会は新型コロナウイルス感染症の拡大で開催1週間を前に中止。そのために、実に2年振りの開催となりました。準備段階で昨年の経験から、今年の学習会は例年行ってきた温泉での開催計画は断念。純粹な学習会のみ(豪華持ち帰り弁当あり)を行うことを支部役員会で決めました。



参加者も、いつも参加しているメンバーだけではなく、共済会未加入者の声掛けを強めることにしました。その結果7名の民商共済未加入者の参加もありました。

初めて学習会に参加した会員も多かったために学習会の内容も、「共済会の歴史」「見舞金の種類」「共済書類提出後の流れ」などを中心に学習しました。

また、その後の質疑も活発に。民商で行っている集団健診や大腸がん検診の再検査補助金などへの質問が出され、共済会の魅力について深めました。

学習会終了後、参加者は米山支部会員の「割烹の宿湖畔」の豪華弁当を手に、充実した顔で家路につきました。

若い起業家も集まれる婦人部を目指そう ―亀田支部・婦人部総会&報告会―

亀田支部婦人部は11月20日、会員の店「ラーメン居酒屋・味庄」を会場に亀田支部婦人部総会&母親大会報告会を開催。10名が参加しました。

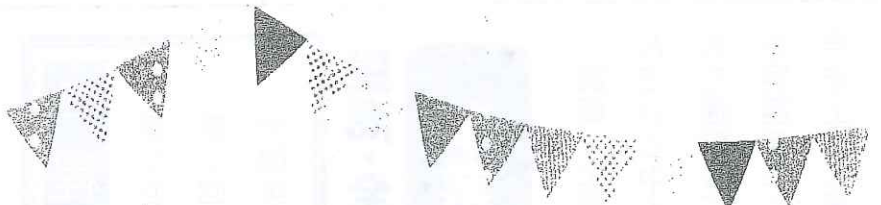
初めに亀田支部婦人部部長の山本美幸さんから「民商の事を若い起業家に知ってもらいたいので、これからは新しい集まりをしていきたい」とあいさつ。

続いて来賓のあいさつで渡辺有子市議からは「コロナで業者の方たちは大変な状況になっている。次の議会でのような支援が必要かしっかり話し合っていく」と決

意表明。また和合婦人部長からは「亀田支部は山本部長を中心に楽しい集まりを開催している。婦人部総会の開催も22回継続している。婦人部独自で総会を開ける支部が減少している中で亀田支部の成果。」引き続き一緒に奮闘しましょう」とあいさつがありました。



総会終了後、懇親会。渡部さんが先日開催された日本母親大会の報告をしてもらいました。おいしい料理を食べながら楽しく交流しました。



新潟民商婦人部主催 お楽しみイベント&ランチ会

この間コロナウイルスの感染が続き、集まりが出来ない状況にありましたが、下記の日程でイベント(お楽しみ)を開催します。イベント終了後、ランチを食べて皆さんと交流したいと思います。大勢の参加をお待ちしています



日時：12月3日(金)10:00~12:00
会場：えんではよごし
参加費：1,200円

